



池田定嗣副会長  
昨年の7月に副会長の大役を仰せつかったときは、これから1年間どうなるのかと不安でしたが、脇本会長のリーダーシップの下、副会長としての責務を何とか果たし、本日を迎えることができました。ほっとしております。これは皆様のご協力の賜物だと厚くお礼申し上げます。

もともと副会長の任務といいますのは、会長が何らかの理由で不在の場合、会長に代わって会務を遂行することですが、今年は脇本会長がご健康で、急用や突発的な事故もなく、すべての行事をご自身でなされましたので、私が代役をすることもなく、非常に安心して過ごすことができました。

副会長の責務のもう一つは、管理運営委員会の委員長をすることです。五大奉仕のうちのクラブ奉仕について副会長が統括することになっていると考えておりますが、先ほども脇本会長の話にありましたように、例会や親睦会、また趣味の会等、関係する委員会のご協力で、皆様方におかれましては、健康で楽しいロータリーライフを送っていただけたのではないかと思っております。

また、五大奉仕の活動として、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕の活動にも、副会長として参加させていただきました。担当の委員長様が行事等におきまして、積極的に、そして骨身を惜しまず活動されているのを拝見し、改めてロータリークラブの奉仕の精神のすばらしさを見た気がしています。そして、自分がロータリーの一員であることに誇りを感じることができました。この1年間の経験は、これから私のロータリー活動に非常に深く影響するのではないかと思っております。

組織上は、副会長が会長・幹事を支えなければなりませんが、私の場合は脇本会長と林幹事にいろいろ教えてもらひながらここまでやってくることができました。また、理事の方々、委員長の方々、そして会員の皆様方にはこの1年間大変お世話になり、本当にありがとうございました。改めましてお礼申し上げます。

最後になりますが、本日ここにおられる皆様方の今後のご健勝とご活躍、また大和高田RCがさらに発展しますことを祈念いたしまして、簡単ではございますが、私の挨拶とさせていただきます。1年間ありがとうございました。



林 輝一幹事  
本年度、「広めようロータリーの活動力を」という会長方針の下、職業、社会、国際、青少年の各奉仕委員会事業や、様々な親睦活動など、数々の事業の実現に、会員皆様のご協力をいただきまして、大変ありがとうございました。皆様のお力添えを賜りながら、無事に幹事の職務を全うすることができましたことに、心より感謝申し上げます。

特に、各委員長には、ご依頼に当たって、無理を言ってお願いしているにもかかわらず、ご快諾いただき、各委員会においてすばらしい成果を出していただきましたこと、併せてお礼を申し上げます。

この日を迎えることができ、今はほっと胸をなで下ろし、安堵感でいっぱいです。私が右往左往することもございましたけれども、事務局や諸先輩方に支えていただき、相談し、アドバイスをもらいながら、何とか対応することができました。どうもありがとうございました。忙しくもありましたけれども、楽しく充実した幹事生活でした。また、ロータリークラブについて深く勉強させていただいた1年間でした。

幹事就任の際に、1年間やってきて成長できたと自分で思えるように、また会員の皆様から良い1年だったと言われるように努力しますという話を、昨年この場でさせていただきました。皆さんの思いは分かりませんけれども、私自身、この1年間、様々なロータリー活動を通じて、成長できたなと思っております。大和高田RCに対して、少しは貢献できましたならば、うれしく思います。

幹事はクラブの円滑な運営を支える重要なポジションであり、多くの責任を伴います。その一方、会員の皆様と連携を深める貴重なポジションもあります。各委員長とのつながりをはじめ、特に年2回ございます地区別情報集会では、会議、懇親会において会員の皆様との意見交換を通じて、大和高田RCの伝統や理念、考えを再確認の上、共有し、新たな視点を得ることができました。私にとって大きな気づきとなり、今後のロータリー生活に大いに役立てられることだと思っております。

引き続き、次年度の丸野幹事にもご協力いただきますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

皆様の温かい友情、ご協力に感謝申し上げまして、幹事退任の挨拶とさせていただきます。1年間どうもありがとうございました。

出席報告	会員 総数	出席 義務 会員 会員 出席数	義務 会員 欠席数	義務 会員 MU	出席 免除 会員 会員 出席数	免除 会員 出席数	免除 会員 MU	出席率	
6月25日	91	61	56(0)	5	1	30	22	0	95.18%
6月18日	91	61	53(0)	8	5	30	18	0	96.20%
6月11日	91	61	53(0)	8	6	30	21	0	97.56%

( )内の数字はWEB出席者数内訳

Rotary



大和高田ロータリークラブ

第2650地区 [1961.3.28創立]

**YAMATOTAKADA ROTARY CLUB**

クラブHP <http://yamatotakadarc.org/> アドレス [ytrotary@abelia.ocn.ne.jp](mailto:ytrotary@abelia.ocn.ne.jp)

地区HP <http://rid2650.gr.jp/> Facebook <https://www.facebook.com/yamatotakada.rc/>  
例会日時：毎週火曜日 12時30分 例会場所：経済会館 3階大ホール  
事務所：〒635-0095 大和高田市大中 106-2 経済会館 4階 TEL 0745-52-4366 FAX 0745-23-3823

Weekly  
Bulletin

第1回(通算3000回)2024年(令和6年)7月2日号

本日の例会(7月2日)

会長・副会長・幹事就任挨拶

次回の例会(7月9日)

委員長活動方針報告(1)

6月25日の例会報告

会長の時間

本日ここに今年度の最終例会を迎えることができました。ほっといたしましたので、今日のお昼のお弁当はとてもおいしくいただきました。ご挨拶につきましては、後ほどのお時間にさせていただきます。

幹事報告

◎ボリオ根絶活動募金に対して、中野ガバナーよりお礼の手紙を頂戴しております。ボリオがまだ残っている国は、アフガニスタンとパキスタンのみとなっています。

◎本日、健康診断の受付を行いました。お申込みがまだの方は、7月5日(金)まで葛城メディカルセンターで受付しておりますので、そちらをご利用ください。

◎第6回クラブアッセンブリーのご案内

7月9日(火)18時からヴエルデ社にておきまして、2023-24年度最終のクラブアッセンブリーを行います。本年度の各委員長の皆様、どうぞご予定くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

次年度幹事報告 丸野正徳次年度幹事

◎第1回定例理事会のご案内

7月2日(火)11時30分～4階小会議室

◎7月2日(火)第3000回目の例会を開催させていただきます。記念例会でございますので、皆様ぜひご出席いただきますようよろしくお願いいたします。

創業記念日祝

喜多輝昌会員(6月25日)

永年無欠席のお祝い

脇本吉清会長

村島靖一郎会員は、29歳で大和高田RCに入会されまして、今日まで無欠席をお続けになりました。お祝いを贈呈いたします。



村島靖一郎会員

望外なお祝いをいただいて本当に恐縮しております。61年のロータリー生活の中で、一番思い出に残っておりますのは、第2回ワンダーメイツのことです。第15代会長年度のときに青少年委員長を仰せつかりました。県内の中学生46人と先生方8人にご参加いただき、近鉄新庄駅西側の柿本神社に集合いたしました。その日は金剛山に登って、一旦水越峠まで下りて、また葛城山に登って、頂上のロッジで一泊しました。ただ歩くだけではいけないと思い、その際、先生から郷土の史跡や歴史のお話をしていました。

2日目の朝、目覚めますと、台風のため雨が降っております。みんなに聞きますと、「行こう行こう」というようなことでございますので、雨の中、葛城山から岩橋山、二上山を越えて、屯鶴峯(どんづるぼう)まで下りてきました。

その際、山の下には、心配してくださっていたロータリーのメンバーの方々が、乗用車10台を用意して迎えに来てくださいました。雨に濡れた服装を一旦家に帰って着替えてきた後、さらに閑谷小学校の体育館で寝袋に入って寝ました。「その晩のキャ

4つのテスト [言行はこれに照らしてから]

1. 真実か どうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるか どうか

ンプファイヤーが一番楽しかった」と喜んでいただきました。明るく日の朝から信貴山へ登って、信貴山のお店で昼御飯を食べた後、解散しました。

この二泊三日のワンダーメイツの旅行が一番の思い出でございます。

それから、もう一つの思い出は、私が第36代の会長を仰せつかった年にローターアクトクラブが発足したことです。当時、ローターアクトのメンバーは24人おり、私の伴、村島靖基もそのときのメンバーでした。カンボジアに小学校を造ると言つて、メンバーの人が現地に絵本や文具を持っていました。活発な活動をしてくれました。

けれども、現状を聞きますと、ローターアクトの会員はもう4人しかいないということです。そんな中で、今年度のローターアクト会長の岡本君が、来年は地区全体の代表者になると聞いております。したがって、大和高田RACの活動は3人でカバーしなければなりません。

私からの提案といいますかお願いになりますが、この際、皆さんのお孫さんとか息子さんに、20歳前後から25歳ぐらいまでの青年あるいはお嬢さんがおられたら、ご紹介いただけませんでしょうか。みんながその気になってメンバーを増やすように決意していただけたらなと思います。池木さん、いかがですか。息子とか娘にローターアクトクラブに入ってきてくださいよお願いをしておきたいと思います。

ローターアクトクラブで5年ほど過ごしたら、本当に立派になり、いい若い衆に育ちます。そんな人を私は何人も見ております。どうかよろしくお願ひいたします。

## 永年在籍表彰

- ・在籍期間40年 中井隆男会員
- ・在籍期間35年 枝村喜芳会員 寺田俊彦会員
- ・在籍期間30年 舟木克容会員
- ・在籍期間25年 池木啓仁会員 横根正起会員 東辻英郎会員 松尾光至会員
- ・在籍期間20年 高橋正典会員 廣橋健次郎会員 山田幸雄会員 湧田義昭会員
- ・在籍期間15年 金内雅夫会員 木原常裕会員 辻 僚会員 西田陽昭会員

## 委員会報告及びその他の報告

○趣味の会委員会登山部 村島靖基委員長 趣味の会登山部では、今年は8月3日(土)から1泊2日で立山に参ります。今回も酒本先生に企画をしていただいております。現在、当クラブをはじめ、大和高田RACのメンバーやそのお友達を含めて、11名のご参加を承っております。まだバスには余裕がございますので、北アルプスの雄大な自然を経験してみたいという方がおられましたら、ぜひご参加ください。

## ニコニコ箱

・会員の皆様、この1年、誠にありがとうございました。感謝申し上げます。

脇本吉清会員 池田定嗣会員 林 輝一会員  
・会長はじめ役員の皆様方、1年間お疲れさまでした。61年間皆出席を達成しました。

村島靖一郎会員 岡本吉行会員  
・1年間ご苦労さんでした。 中井隆男会員  
・林幹事ご苦労さまでした。 枝村喜芳会員  
・脇本丸の無事着岸を祝して。1年間楽しい活動でしたね。お疲れさま。 枝村喜芳会員  
・脇本執行部の皆様、ご苦労さまでした。

寺田俊彦会員 田中康正会員  
・脇本丸、無事事故もなく帰任されたこと、お祝い申し上げます。 鈴木勝士会員  
・脇本会長はじめ、役員の皆様方、1年間ご苦労さまでした。 足高善徳会員

・ご苦労さまでした。 東辻英郎会員

・脇本丸、1年間、お疲れさまでした。感謝感謝です。 涌田義昭会員

・脇本丸の着岸おめでとうございます。理事の皆様、おめでとうございます。 横根正起会員

・脇本会長、お疲れさまでした。 酒本将稔会員

・1年間ご協力ありがとうございました。皆様方に感謝。 中井謙之会員

・1年間大変お世話になり、ありがとうございました。 木下庄司会員 平岡雄一郎会員 山本忠行会員

・瀧本栄一会員 杉村喜之会員

・会長、副会長、役員の方々、1年間ご苦労さまでした。

竹村惠史会員 吉村元嗣会員 甲村侑男会員  
吉田 晓会員 川中光教会員 吉村定義会員  
船木克容会員 中堀克己会員 世古千代子会員  
林田光治会員 植野昭三会員 山田幸雄会員  
出川裕一会員 山下精久会員 山田 博会員  
村野淳二会員 河村憲一会員 喜多輝昌会員  
高橋正典会員 藤井宏典会員 池木啓仁会員  
安田志郎会員 吉井英一郎会員 牧浦 徹会員  
西田陽昭会員 清水良彦会員 吉川雅章会員  
丸野正徳会員 木原常裕会員 上田麻子会員  
高木美香会員 堀内邦郎会員 村島靖基会員  
・会長はじめ、役員の皆様方、1年間お疲れさまでした。大変お世話になりました。

黒松 健会員 村井善治会員 辻 僚会員  
下村敏博会員 佐藤佳雄会員 杉垣輝樹会員  
松尾光至会員 廣橋健次郎会員 白井健雄会員  
垣本喜己会員 酒本良司会員 志賀正博会員

## 会長・副会長・幹事退任挨拶



脇本吉清会長

この1年間、会員の皆様におかれましては、お一人もお亡くなりになる方がいらっしゃいませんでした。このことを一番うれしく思っております。皆さん方が無事にお元気で過ごされましたこと、大変良かったと思います。

それでは、今年度の最後に当たりまして、改めてご挨拶申し上げます。会員の皆様、また各委員会の委員長様、それに私のそばでいろいろとご助言やご準備をいただきました池田副会長、また、運営に際し、大変ご尽力を賜りました林幹事に心より感謝を申し上げます。

奈良県下の各クラブでは会員数が減少し、存続の危機にあるクラブも数クラブございます。その中で、当クラブは会員数の減少に歯止めがかかる、会員数では県下2番目の規模で運営しております。私も含めまして、会員の高齢化がだんだん進んでまいりましたが、県下のクラブはどこも同じような状況であります。そんな中で、節度ある会員増強を押し進めてきましたが、残念ながら1名の増強に終わりましたことは、会長として私の努力が足らなかったことと、深く反省をしております。誠に申し訳ございません。

しかしながら、会員数は減にならないで、何とか現状を維持できているのは、皆様のご努力があつたればこそと感謝いたしております。

会員の主力年代が我々よりも一世代若くなっている現状を踏まえまして、今年の家族会は例年と変わったことを試みていただきました。親睦委員会の皆様には大変お手数をおかけいたしましたが、ビルボード大阪で庄野真代さんのステージを拝見することができました。こうした活動が若い会員の増強につながればという思いを持っております。肩の張らないフランクな家族会をお願いし、多くの皆様から大変ご好評をいただきました。

その後の噂では、お越しいただきました庄野さんが、大和高田RCのことをあちこちでいろいろとお話しくださっておられるらしいです。非常にうれしいことです。

また、今年度は、射場プログラム委員長にご尽力いただき、非常におもしろい卓話講師の方をたくさんお招きいただいたと感じております。卓話時間は30分という非常に短い時間の中ですが、いろんな分野の話を拝聴することができました。

まず、オーストラリアの総領事に当クラブまでお越しいただき、日本で一番古くに、日本とオーストラリア間の友好都市の関係を結んでおります、大和高田市とリズモー市についてのお話を頂戴しましたことには、大変感激いたしました。

それ以外にも、戦争の話やミニコンサートなど、非常に変化に富んだ卓話ばかりでございました。

そのほかに社会奉仕委員会では、「誰だって宇宙飛行士になれる時代がやってきた」と題して、大和高田市内の小学校6年生を集めて講演をしていただきました。その中で、あと数年いたしますと、民間のロケットを使い、ニューヨークまで4時間ぐらいで旅行できる時代が来るというお話をございました。そういった時代の急速な変化が目に見えないところで進んでいることに驚愕いたしました。

この講演をガバナー賞にエントリーしていただきました。よい結果が出ることを祈念しております。将来を担う子どもたちに夢を与えるのもクラブの役目です。社会奉仕委員長として、企画から立案並びに実行までご尽力を賜りました村島靖基会員にこの場をお借りして感謝申し上げます。

青少年奉仕委員会では、ラグビー教室に500名もの参加ございました。また、野球教室には、当クラブ会員様、協力企業様のご協力を得て、プロ野球選手をお招きすることができました。200名の参加者をいただきました。これも大変有意義な活動であったと思います。

また、職業奉仕委員会の活動としては、エッセンシャルワーカーの表彰やフードバンク事業にご尽力いただきました。

例会場設営に当たりまして、毎回早い時間から、担当の委員以外の方も含めてお手伝いいただきました。こういった、目に見えづらい部分でも積極的にご協力いただきましたこと、大変感謝申し上げる次第でございます。

我々ロータリアンにとりましては、職業奉仕が一番大事な活動になります。会員の皆様が日々ご努力された職業奉仕の活動こそ、ロータリアンとしての資格であると言えると思います。このことを次の世代にバトンタッチし、またそれぞれの企業が繁栄することが大切だと教えてまいりました。

職業奉仕の観点からは、適切な利益を出して、それを社会や従業員に還元することも大切なことです。また、仕入れ先に適切な利益を与えることも職業奉仕の一つと言えます。この活動を大事にしてこそロータリアンだと思います。これからも会員の皆様におかれましては、ロータリアンとしての立場をいつも意識しながら奉仕活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この1年間、会長の席に座させていただきました、多くの皆様に支えられ、無事に今日を迎えることができました。皆様の温かいロータリーの友情のおかげと心より感謝申し上げます。本当にこの1年間、皆様にお世話になりました。大変ありがとうございました。